



埼玉県舞踊協会 NO.26

埼玉県舞踊協会ニュース

Saitama Dance Association

発行所：埼玉県舞踊協会
発行者：津田 郁子
埼玉県さいたま市浦和区東仲町 1-16 鳥昇ビル 3F
TEL:048-882-7530 FAX:048-882-7549

「ごあいさつ」

埼玉県舞踊協会会長 津田郁子

埼玉県舞踊協会では、6月に総会を開催、選挙で選ばれた理事が承認されました。規約に従い、新理事の互選により会長、副会長候補が選ばれ、承認されました。小さな組織で、継続的に仕事を引き継いでいることもあり、会長、副会長などは変わらず、理事も、従来のメンバーとそれほど変わりませんが、協会が活躍なされた大岩静江さんが、多忙のため理事職を辞退なさり、笠原理事が、お仕事を引き継ぐことになりました。大岩さんは、多年にわたり、ご協力くださり、ありがとうございました。今度も、多方面にわたり、お力をお貸しください。また、笠原理事は、山本理事と一緒に広報を担当いたします。会長、副会長、理事たちがそれぞれ平成20年度の、新しい視点での運営を始めることになり、委員の皆様方のご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。

平成19年度3月の「ダンスセクション2008」は、二年越しの大事業でした。国際舞踊創作コンクールに替わる新企画として国際公演、実験公演、ショーケース、レッスン、舞踊学会との共同制作のシンポジウムなど、多方面にわたり1500名近い人々を動員した一大イベントでした。埼玉県芸術文化振興財団よりの支援を頂き、また竹内文則理事長が控室に見えられ謝辞を戴くなど、薄水をわたるような毎日でしたが、無事終り、本当に良かったと思います。同時に重なったバレエ・モダンダンスフェスティバルもともに、盛会に終始し19年度の事業を閉じました。

すでに第41回・全国舞踊コンクール、ステージ1の公演が終わり、次々と埼玉県舞踊協会としての行事が、進行しております。長年かけて積み重ねられた基盤の上に、新たな創意工夫を加え、更なる前進を望んでおります。協会員個々のお力や、理事の方々の一層のお力をお借りし、新しい時代に進みたいと存じます。

評

クラシックバレエ部門 舞踊評論家 山野博夫

埼玉全国舞踊コンクールの審査に長く関わらせてもらっています。今回はクラシックバレエ部門の決選審査を担当しました。最近では日本中で舞踊コンクールが行われる数で、埼玉のコンクールがトップな気がします。主催者の親切な対応が参加者の増加につながっていると思います。主催者の埼玉舞踊協会のメンバーが献身的に世話にあたる姿は私はずいぶん見ました。数字は嘘をつきません。

審査員である我々に対しても親身の対応をしてくれました。まことに休憩をとりながら審査をするのですが、最初にもっとも多くの人数を審査し、後になるに従いだんだんその数が少なくなるように加減されています。これは審査員の疲労が段々増していくことを考えてのやり方で、常に正しい判断ができるように、後になるほど早めに休憩をとるという配慮がなされているのです。これは埼玉コンクール独特の方法です。他ではこういう親切的な方式におめにかかるとはありませぬ。

協会のメンバーが予選の審査をして、決選の審査員の負担を軽くしてくれています。予選は1分間で立派の結果を

出してしまうのですが、予選の審査をする人の判断の正確さには驚くべきものがあります。決選に残った参加者は、どの部門も常に一定のレベルが守られていて、首をかしげるようなことは全くないです。

それから、各審査員の採点を偏差値によって調整し、点を高めにつける者が、低めにつける者に対してより大きな影響力を行わせることを防ぐ方法を、いち早く導入したのも埼玉コンクールでした。採点の集計はコンピュータで処理されるので、偏差値計算も瞬時に、余計な手間がかかると結果の出が遅くなるという心配はありませぬ。

順位は偏差値で処理した数字の高い順となりますが、採点結果を示した表には審査員がつけた実数による集計結果も示されています。それが時に偏差値による順位と食い違いを見ることがあります。実数と順位を比べてみると、順位が上に行ってしまうので、そんな時に偏差値方式でよかったと思います。これだけ細かいところまで配慮を行き届かせたコンクールです。ここで上位に入った方々の実力の高さは言うまでもありません。

最後に一つだけ注釈があります。このコンクールで審査にあつた審査員は、絶対に不正な採点が行っていないと私は信じています。それを示すために、決選の人賞者について、誰が何点入れたかの採点結果を公開したところで、自分の判断に忠実に採点している審査員にとつては、別に不都合はないはず

評

クラシックバレエ部門 舞踊評論家 池野恵

例年にも増して厳しい暑さと自然の脅威にさらされた夏の7日間、全日程を無事に終えられたことをまずはお喜び申し上げます。

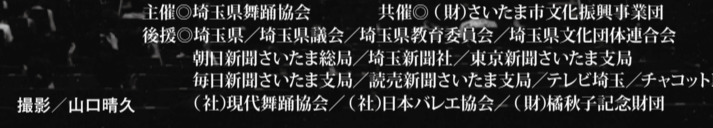
舞台に立つこと、観ること、すべてが心身ともに健康な生活の上で成り立っている。各地で様々な被害が伝えられる中、若いダンサーの躍動が羨望を通じた喜びを実感できた幸福に感謝する次第だ。決選審査の3日間は、これからの演技に遭遇できるのだろうかという期待に胸を膨らませ、さいたま市文化センターに通った。

41回目を迎えたコンクールは、プログラムにもあるように参加者に公平であることが一番の特色である。門下生等間

果も示されていきます。それが時に偏差値による順位と食い違いを見ることがあります。実数と順位を比べてみると、順位が上に行ってしまうので、そんな時に偏差値方式でよかったと思います。これだけ細かいところまで配慮を行き届かせたコンクールです。ここで上位に入った方々の実力の高さは言うまでもありません。

最後に一つだけ注釈があります。このコンクールで審査にあつた審査員は、絶対に不正な採点が行っていないと私は信じています。それを示すために、決選の人賞者について、誰が何点入れたかの採点結果を公開したところで、自分の判断に忠実に採点している審査員にとつては、別に不都合はないはずです。

彩の国さいたま県民芸術文化祭 2008 参加
第41回 埼玉全国舞踊コンクール
モダンダンス・クラシックバレエ
7月23日～30日 さいたま市文化センター大ホール・小ホール



主催：埼玉県舞踊協会 共催：(財)さいたま市文化振興事業団
後援：埼玉県/埼玉県議会/埼玉県教育委員会/埼玉県文化団体連合会
朝日新聞さいたま支局/埼玉新聞社/東京新聞さいたま支局
毎日新聞さいたま支局/読売新聞さいたま支局/テレビ埼玉/チャコットKK
（社）現代舞踊協会/（社）日本バレエ協会/（財）橋杵子記念財団
撮影：山口晴久

全く異なったコンセプトの作品を異なったスタイルで表現していました。しかも、3人とも、単に個性的というだけでなく、いわゆる現代舞踊といわれることなく、むしろその能力は特定のスタイルに限定されない広い身体能力と表現能力、そして舞台としての魅力と表現力をもったダンサーが続いています。この傾向は成人ばかりではありませんが、ジュニアにも少しずつ現れてきました。上位は3番の男性を加えてそれぞれ全くスタイルが違うダンサーが占めています。児童については、将来の育成課程という点の配慮と児童舞踊的な幼い完成度とこの基準のもとでの評価結果となったとみるのができ、これは上位の曲に如実に現れています。

ただ、これだけ気をつけなければいけないことがあります。ひとは当然のことですが、これは作中ではなく、ダンサーの能力を評価するコンクールだということ、そしてその能力は特定のスタイルに限定されない広い身体能力と表現能力、そして舞台としての魅力と表現力であるという点です。もちろんこれができるにしても、作中分析のものや、ダンススタイルの評価でなく、あくまでダンサーの評価であることが重要です。実際に作品とダンサーを切り離すことの難しさもまた大変な仕事ですが、審査員はできるだけ中立の立場で客観的にダンサーの能力（これも年別別に）を評価する姿勢が求められます。これはまさに自身の問題でもありますが、

第41回埼玉全国舞踊コンクールのモダンダンスの部で決選の審査を務めさせていた。全体に、長い歴史を誇る全国コンクールならではの水準の高さが感じられ、さすがの印象を持つ。何より、張りつめた緊張感の中から一杯自分を出し切る熱気が感じられたのが頼もしい。

舞踊評論家の独立性や最終的には身体的問題までもが問われるモダンダンスで、ダンサーの良し悪しを評価するのはなかなか困難な仕事である。モダンダンスは、基本的には自由な表現であり、振付とダンスが一体である場合も多いから、どこからがダンサーの資質であるか慎重な自問が必要だ。

ダンスといふものは、振付の段階ではまだ完成しておらず、ダンサーによって踊られてはじめて作品として命を与えられるものである。海外では、しばしばダンサー名の紹介の箇所には、誰によっても「解釈された」と表記されることがあるが、これは振付家とダンサーの関係を端的に示した合理的な表現といえる。ダンサーは、自信の身体を通して作品を表現するわけで、素晴らしいものはそれが的確に伝わった時、ダンスは言葉をはるかに超えたものを表現し得ることだ。そのためには、自分の頭と感性で作品を受け止め、その真髄を表現する踊り手

今年、全国高校・インターハイが埼玉県で行われて、宿泊の件で遠方の参加者の方々に大変ご迷惑をお掛け致しました。その関係で、今年には1661組と平年より下回ってしまいました事は残念でした。

外部審査の先生方は、モダンダンス部門は批評家から、うらわまこと、立木輝子、舞踊家は金井美三枝、金井桃枝、北村真実、二見一幸、本間祥公の先生方、クラシックバレエ部門は批評家の池野恵、山野博夫、舞踊家はイルギス・ガリムーリン、遠藤展弘、木村公香、早川恵美子、堀登の先生方で厳正な審査を賜りました。当協会の外部審査の先生方は、新しい目でご審査を毎年必ず何人か新しい先生方をお願いしております。

第39回よりインターネットの申し込みを実施しておりますが、大変浸透して

まいりました。

当協会も津田郁子会長になって四年経過いたしました。コンクール実行委員会も充実し、それぞれの役割を全うして下さっております。それから、事務局の新野久美子さんのお力添えに感謝いたしております。このような縁の下の努力があつてこのコンクールもスムーズに運行しております。それとともにコンクール中種々の仕事をお手伝い下さる会員の方々の一方ならぬご協力があるからこそ感謝いたしております。

第41回コンクールを終え、このコンクールを経て世界に羽撃いた沢山のダンサーの方々がいらっしゃることに、そして41年の重さを噛み締め誇りに思い、埼玉全国舞踊コンクールの意義を痛感いたしました。

チーフプロデューサー 矢野美登里

しかし、審査にあつた歴然と優秀の差が生まれてきたのも事実であり、そこにダンサーには是非求めているべき重要な問題が存在している。差を生み出したのは、一般に「表現力」として「演技の説得力」ではなく、それは他者である観客に伝える力であり、これは児童の部からプロとして舞台を務めるダンサーまで、舞台人として踊る以上常に心がけなければならぬ問題である。

ダンスといふものは、振付の段階ではまだ完成しておらず、ダンサーによって踊られてはじめて作品として命を与えられるものである。海外では、しばしばダンサー名の紹介の箇所には、誰によっても「解釈された」と表記されることがあるが、これは振付家とダンサーの関係を端的に示した合理的な表現といえる。ダンサーは、自信の身体を通して作品を表現するわけで、素晴らしいものはそれが的確に伝わった時、ダンスは言葉をはるかに超えたものを表現し得ることだ。そのためには、自分の頭と感性で作品を受け止め、その真髄を表現する踊り手

には驚くべきだが、このカテゴリーで大人でも難しいヴァリエーションを見ることは戸惑った。習熟度に個人差があるとはいえ、この年代でヴァリエーションやアラビアエーションも、作品の一部として登場人物を反映させなければならぬ身体運動に必要だ。技巧だけではない。役柄を理解し、その人物になりきることが優れた表現に繋がることを思うと、心情的にも抵抗感がある。

表彰式については、たくさの賞があるため、ある程度長くなるのは理解できる。今回司会者が入賞者の名前を読み上げたのは一定の成果があったと思う。その上で1時間程度に短縮できないかというか。2時間といえ、ちょうど良かった演にも匹敵する。式典として工夫の余地があるのではないか。

副賞については、後発のコンクールで賞金、海外留学、公演への出演依頼等が目立つ。埼玉舞踊協会賞による心のこもった手作りの良さはそれとて、参加者のメリットという観点から、何らかの策が講じられることも必要だろう。公民を問わず、提議事業として広く募金を求めることも考えられる。

21世紀の今日まで継続してきたコンクールは、全国的にその名を知られるほどの推力的な役割を担い、信頼される権威と名をた。将来に望み、さらなる充実のため改革を進めて欲しいと心から願う。

平成20年度第41回埼玉全国舞踊コンクール 決選入賞者

Table listing winners and runners-up for the 41st Saitama National Dance Competition. Categories include Classical Ballet, Modern Ballet, and Junior Ballet. Winners are listed with their names and affiliations.

バレエ 1部成人の部



廣岡奈美

今回は練習があまりできず「今の自分のベストを」と舞台上に立ったので1位と聞きたときはとても嬉しかったです。踊りは満足ではないけど、日々の積み重ねが受賞に繋がったと信じてこれからも日々努力していきたいです。



バレエ ジュニアの部 堀沢悠子

今回、ジュニア部では初めての挑戦でした。このような歴史のあるコンクールで評価して頂き、とても自信になりました。これからは踊りをもっと良くするために、このことをきっかけに頑張りたいと思います。



バレエ 2部児童の部 阿部裕恵

今回この踊りを初めて踊りました。先生に注意されていた音を感じて光輝くように踊ることを意識しながら踊りました。反省点もあるのでこれからも練習したいと思っています。ありがとうございました。



モダン 1部成人の部 富士奈津子

夢のような賞を頂き、驚きと喜びでいっぱいです。幼い頃からただただ踊る事だけが大好きだった私を、母として教師としてご指導下さった先生、支えて下さった方々に感謝し、今後とも日々精進して参りたいと思います。



モダン ジュニアの部 正木いづみ

思いがけず頂いた賞に信じられない気持ちでいっぱいです。自分らしく精一杯踊ることに焦点をあて、取り組んでまいりました。これを励みに一歩ずつ努力してまいります。本当にありがとうございました。



モダン 2部児童の部 武内奈央

この度は1位という素晴らしい賞を頂き、本当にありがとうございます。この賞を頂いたのは小堀先生の熱心なご指導のおかげだと思っています。これからも、一生懸命レッスンに励んでいきたいと思っています。

コンクール撮影/山口晴久

『秋の夜の会話』(振付:海保文江)動と静の対比が生きていて良かった。『そうとあの冷たさに触れた』(振付:さくら)と『格好良』(決まらぬ)と思いつき、『かぜ』(振付:松崎すみ子)もことかずに徹底してよかった。特に出だし、曲の終わりが方々惜しい。6月の風(振付:田中ひとみ)色々な意味で今一つ。『新月のうさぎ』(振付:中村あかね)音楽と振りの関係が?と思ったりしました。『夢の名残』(振付:眠眼)インパクトの強い作品になった。『花さる宵』(振付:小林直な感)『Movement』(振付:山口貴子)三人の若い方、もう少し洗練されてもいいかな。『目覚めたら雨』(振付:山口菜摘)中身と振りが今一つ一致してないよな。『ピュシス』(振付:桜井陽)乾いた良さが私は好き。もう少し発展させたらどうかかな。『見失つて』(振付:山口貴子)もう少し起伏があったら、ダンサー表情が面白い。『Aqua』(振付:西村葵)振りにもう少し

創造性を。『朱い霧』(振付:野川真理子)作風は今迄見てきた感じのもの。『玉宮女歌』(振付:小川麻里子)本人含めて4人の踊り、スピード感もあり楽しませる作品になっている。『SMOKE』(振付:齊藤理香)男性人女性人構成面白く照りのF.Oも少しゆっくりにどうでしょう。『悪夢』(振付:田中ひとみ)創りきれていない感じが残念。『Raoul』(振付:北野友華)イメージするものはあったのでしたが、創りが中途半端に感じられた。『少女ロレクシオン』(振付:吉川詩織)単純に鬼も角、面白い。欲を言えばもう一歩欲しい、もっと見ていたいと思わせた故かな。『Yesterday』(振付:稲富優香)3人の若い方今発展途中というところ。『午前中の不在』(振付:藤井香)おもねらない創りが好き。『ランチの出来事』(振付:藤井香)終わりが余り効いてないと思う。『Inanamera』(振付:伊藤枝)見入っちゃいました。『格闘する青、輝く断片』(振付:藤井香)題名は大げさだけど何気ない良さが個性的な作品。『真夜中の洗たく』(振付:すずき)

よこ今一つからみか欲しい。『魚は水人』(振付:佐藤優子)変化ある創りになって。『世界劇場』(振付:藤井香)10人の若い方を使い込んで旺盛な感じ、只音楽の終わりに『すず』(振付:草花)『彼女に似合っていた。』(振付:puppe ranzan)『振付:松村千花』8人の女性、後半もトリズムをとった踊りが見たかった。偉そうなことを書きましたが若い方からエネルギーを貰いました、ありがとうございました。

早春のバレエ・モダンダンスコンサート09. 埼玉県舞踊協会が春一番に皆様にお届けするフレッシュダンスコンサート. 2009年2月1日(日)午後6時開演. 埼玉会館 大ホール.

伸びゆく彩の国さいたまの子どもたちによる 第42回 バレエ・モダンダンスフェスティバル. (会場)川口リリアメインホール. Aプロ 2009.3.7(土) Bプロ 2009.3.8(日) (時間未定).

新年度の各担当一覽. 協会運営責任者: 会長:津田郁子. 副会長:藤井利子・申井カノ. 総務: 担当理事:高野尚美・中村友美・河上正子. 事務局長:新野久美子.

STAGE1 第35回 ステージワン 彩の国さいたま芸術劇場 小ホール 2008年9月27日. 理事 佐多達枝. 撮影/池上直哉.

ADFに参加して 藤里照子. アメリカンダンスフェスティバル(ADF)75周年の記念すべき公演(7月18日・19日)に参加させていただきました。ADFはノースカロライナ州ダーラムにあるデューク大学内で、毎年6月から7月にかけて6週間にわたり開催され、アメリカ随一といわれる大規模なダンスフェスティバルです。当初は、マーサグラム・ハンニャホルム・ドリスハンフリーらに支えられて次々に大きくなり今に至っているそうです。今回の公演は37団体・60作品がレイノルズインダストリーズシアターとページオウティトリウムで行われました。75周年を記念し特にジャパニーズフェスティバルの特集が最後の4日間に生まれ、前二日間は大駱駝艦の舞踏で最後の二日間(三回公演)がナチュラルダンスシアター・ダンスシアター・ダンスの2団体及びケイタイクさん・私「心中天の網島」より「おさんくどき場」の4作品で、連日ソールドアウトの中で観客の温かい総立ちの拍手を戴き感動のステージでした。私と同じ誕生のADFに参加できたことは、節目として大変嬉しいことでしたが、何よりもモンダンスカンパニー・マーサグラムダンスカンパニー・ポルティラーダンスカンパニー・ビルティジョンズダンスカンパニー・メレディスモンクほか国際的に有名なカンパニー及びダンサーが作品を発表している中で、私が参加させていただいたことをとても光栄に思っております。また他の校舎では6週間にわたり講習が行われており、モダンダンス・インプロビゼーション・コンポジション・アフリカンテクニーク・バレエなど広範囲にわたり取り入れられておりました。ダンス遊びにはカジカの合唱が聞かれる広大なキャンパスで、6週間ダンス三昧に浸れる若者たちを羨ましく思う日々でした。後日ニューヨークタイムズに載った批評です。「藤里照子の『心中天の網島』では、原作に描かれた男に裏切られた女の悲しみと怒りの葛藤についてはさほど直接的には表現されていない。しかしながら、藤里の存在感は大きく、哀歎に満ちた繊細な振付けにより原作の持つ情感を見事に表現していたと思われる。」この機会を与えていただいた(株)アンクリエイティブの方々に感謝しています。

ジュニアバレエフェスタ2008. 可愛い子どもたちの野外ステージに乞うご期待! 2008年10月19日(日) 12:10~13:10. さいたま市文化センターホール噴水広場 (JR南浦和駅西口徒歩7分). ※雨天の場合は1階センターホール.

協会員催し物のご案内. 2008年10月~2009年4月. 矢野美登里エコーレドゥバレエ 第50回発表会. 11/16(日) 14:00. 山路瑠璃子バレエ新人の会. 11/16(日) 17:00. 東京メルパルクホール. 03(3469)1468 山路瑠璃子. 第59回 間瀬バレエスタジオ発表会. 11/23(日) 祝 14:00. 山路瑠璃子. 048(521)3500 野呂修平. ベトナムチャリティ2008 (有料). 11/23(日) 祝 16:00~19:00. ソニックシティ小ホール. 048(222)15355 矢嶋麻律絵. グランジュッテ発足15周年記念 第10回チャリティバレエ公演. 11/30(日) 15:30. 山本教子バレエスタジオ第16回発表会. 09年1/12(月) 祝 16:00. 山本教子. さいたま市文化センター 大ホール. 048(852)3517 山本教子. 彩の国さいたま芸術劇場 大ホール. 048(853)9410 若松美黄. ザ・ネリマ現代舞踊展 Vol.23. 09年2/27(金) 19:00. 練馬文化センター つつしホール. 03(3995)2218 藤里照子. 編集後記. 今期より広報を担わせていただきます、どうぞ宜しくお願い致します. 広報部 笠原千珂子.